

平成29年 3月定例会

学校給食費完全無料化を含む新年度予算が成立

あらまし

平成29年3月定例会は、2月28日から3月24日までの25日間の日程で開催されました。市長専決処分の報告が7件、市長から提出された議案が41件、議員提出議案が2件、請願が1件ありました。報告と人事案件を除く一般議案と請願は所管の常任委員会へ、平成28年度補正予算及び平成29年度予算は、予算常任委員会へそれぞれ付託され審査を行い、いずれも原案のとおり可決されました。

市長専決処分の報告

自家用車が市道の陥没部を通過したことによりパンクした事案2件、総合スポーツセンター伊香保リンクにて整氷車でアイスホッケー競技用スケート靴及び防具等を破損させた事案5件について、和解及び損害賠償額の報告がありました。

教育委員会委員の任命の同意

高橋秀樹氏の任命が同意されました。

公平委員会委員の選任の同意

松岡久枝氏の再任が同意されました。

渋川市歯と口腔の健康づくりの推進に関する条例

歯科口腔保健の推進に関

する法律及び群馬県歯科口腔保健の推進に関する条例に基づき、歯と口腔の健康づくりに関して、基本理念及び施策の基本的な事項等を定め、市民の生涯にわたる健康の保持及び増進に資するための条例です。

渋川市鳥獣被害対策実施隊設置条例

渋川市の区域内における農林水産業等に係る被害の原因となつている鳥獣の捕獲等その他の被害防止施策に従事する鳥獣被害対策実施隊を設置するための条例です。



設置された有害鳥獣の檻

平成28年度補正予算

平成28年度一般会計補正予算は、10億8552万円を追加し、総額347億9347万1000円とするものです。特別会計補正予算7議案を含め、すべて全員一致で可決されました。

平成29年度予算

平成29年度一般会計は、333億1200万円で、

前年度比1・9%の増加、各特別会計、水道事業会計を合わせた総額では616億9198万円で、前年度比0・7%の増加とするもので、議案すべて可決されました。

主な事業は、学校給食費の完全無料化、渋川すこやかプラザ管理事業、学校給食調理場再編整備事業等、子育て世帯が安全で安心して暮らせる「子育てするなから渋川市」を目指した予算編成となっております。

請願・陳情

「若者も高齢者も安心して暮らせる年金制度の実現を求める請願」について、願意妥当と認め、採択し、意見書の送付を決定しました。



学校給食の風景

渋川総合病院跡地利用問題特別委員会

平成27年3月27日に設置された本委員会は、9回にわたり審査、協議等を重ねてきました。3月定例会期中に開催された委員会において、付託事件がすべて議了したことを確認し、平成29年3月24日をもって特別委員会は消滅しました。

平成29年度 各会計予算

項目		予算額	増減 (対前年比)	
一般会計		333億1,200万円	6億3,200万円	
特別会計	国民健康保険	(事業勘定)	112億6,964万円	△2億138万円
		(診療施設勘定)	1億3,748万円	△252万円
	後期高齢者医療	9億8,985万円	3,059万円	
	介護保険	85億6,078万円	2億2,214万円	
	農産物直売事業	322万円	△109万円	
	伊香保温泉観光施設事業	1億1,097万円	△219万円	
	小野上温泉事業	3,901万円	389万円	
	交流促進センター事業	2,571万円	1,855万円	
	下水道事業	25億3,213万円	9,761万円	
	農業集落排水事業	14億8,179万円	△3億8,723万円	
	個別排水処理事業	3,854万円	90万円	
	水道	収益的支出	18億1,977万円	1億9,292万円
		資本的支出	13億7,103万円	1億8,867万円

予算常任委員会

平成29年度当初予算案及び平成28年度補正予算の審査

平成29年度渋川市一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、介護保険特別会計予算は多数決で原案のとおり可決されました。
ほか17議案については全会一致で原案のとおり可決されました。

平成29年度 当初予算関係

平成29年度一般会計予算

税収等の見込み

質疑 個人市民税、法人市民税増収の根拠は。

答弁 両税とも平成28年度の税収見込が伸びていることと、最近の税収の推移や賃金統計調査の推移及び会社情報誌での業績を参考に増収を見込みました。

質疑 ふるさと応援寄付金の納税推移は。

答弁 平成25年度は110万3000円、26年度は945万9000円、27年度は1237万7000円、28年度は29年1月末現在で1億7428万1000円です。

渋川市のPR

質疑 渋川市PR動画情報発信事業の内容は。

答弁 市のホームページとは別に動画専用ページを設け、観光や地域情報などを動画で内外に発信します。市民からの動画情報も活用していきます。

子育て支援

質疑 子どもの学習支援事業の内容は。

答弁 経済的に厳しい世帯の中学生(希望者)に対し、学習の習慣化及び定着化を図るため学習支援員による個別の学習支援及び保護者の相談に対応する事業です。
質疑 渋川すこやかプラザの内容は。

答弁 親子で楽しめる子育て支援拠点施設、介護予防や健康づくりを通じた交流の場、若者が集う福祉専門学校など、多世代が利用できる複合施設です。

観光・商工振興

質疑 観光PR推進事業の内訳は。

答弁 本事業の内容は、テレビや広告媒体による情報発信、都内イベントへの出展、観光キャンペーンの実施等で、市全域の知名度向上と誘客の促進を図ります。
質疑 地域資源を活用する観光周遊ルート創出推進事業の今後は。

答弁 本市を訪れる観光客に、さらに余暇を満喫して

もらえるよう、市内周遊ルートを構築するもので、交通事業者等や観光客からのニーズを生かし、魅力あるコースづくりに努めます。

質疑 空き店舗を活用したすたていばんく、しぶさんの利用実績は。

答弁 すたていばんく利用者は開所から1万2011人、1日平均44.49人です。しぶさんは、開店から9773人が来店し、売上げは1533万5115円です。



すたていばんくで勉強中の高校生

スポーツ振興

質疑 渋川伊香保温泉トレイルラン大会の内容は。

答弁 実行委員会を設置し、ロング、ミドル、クロスカントリーのコースごとに年齢階層、性別等の種目に分

け、合計1000人の参加者を見込んでいます。

教育

質疑 学校給食費の完全無料化を実現できた理由は。

答弁 合併後11年経ち、執行残を減債基金に積める安定した財政運営ができています。人口減少対策の政策として実施するものです。

質疑 給食調理場について、将来的には既存施設で必要な食数をまかなえる。今回新たに建設する必要性は。

答弁 調理後なるべく早く学校に届けることや、地場産野菜の利用拡大を図るため、3カ所目を建設します。

質疑 中学生海外派遣事業の派遣基準等の内容は。

答弁 派遣体験を通じて帰国後、市の各種事業等に積極的に参加し、協力でき、学校においても体験を生かした活動ができる者等の基準を設けています。

平成29年度特別会計予算

国民健康保険

質疑 国保制度改正関係業務準備事業の内容は。

答弁 現在、本市で使用している賦課や保険給付等のシステム改修を行うもので、平成30年度の国保制度改正

に対応し、県や国保連合会のシステムとも連携を図れるようにするものです。

介護保険

質疑 基準緩和型介護予防サービス事業の内容は。

答弁 入浴や排泄、食事などの介助を行わない短時間のデイサービスで、レクや体操、各種行事を通じて介護予防を専門に行うもので、送迎付きのサロンのような場を想定しています。

質疑 介護予防サービス事業の内容と減額理由は。

答弁 主に要支援認定者が利用するデイサービスなどを給付費から総合事業に移行したもので、平成28年度予算の減額は多くの利用者が年度後半に移行したため減少したものです。

水道事業

質疑 水道事業の現状と今後は。

答弁 給水人口の減少で給水量が減少傾向ですが、小規模な水道施設の統廃合や経費の節減により経営の効率化を図り、安定した水道事業の運営を推進します。

平成28年度 補正予算関係

繰越明許費

質疑 古巻中学校武道場整備事業の繰越理由は。

答弁 建屋工事にもなう電線等の移設工事に不測の日数を要したため、年度内に完成できなくなつたことから繰り越すものです。



新設された古巻中学校武道場

たまま、冷暖房を使用しない時期を行う予定です。

質疑 庁舎管理事業の工事請負内容は。

答弁 本庁舎北側の3階バルコニー部分に外壁タイルの剥落がみられたため、安全対策として外壁材剥落防止ネットを早急に設置するものです。

農林水産業費

質疑 畜産競争力強化対策整備事業の導入理由及び補助金について。

答弁 農場の集約等により、作業効率の向上や規模拡大を図る畜産業者に対し、施設整備を支援するもので、国からの補助金6億4925万円を見込むものです。

教育費

質疑 きめ細かな指導充実事業費の予算が使い切れなかった理由は。

答弁 8学級の中学校に対し、技能教科を指導する非常勤講師を配置予定でしたが、対象となる中学校が7学級となり、県費非常勤講師が配置され、きめ細かな指導が行えたためです。

【新たな取り組みまたは拡充した主な事業】

- (1) 学校給食費の完全無料化〈拡充〉
- (2) 渋川すこやかプラザ管理事業〈新規〉
- (3) 子ども子育て推進事業〈拡充〉
- (4) すこやか子育て発達支援事業〈拡充〉
- (5) 妊産婦・乳幼児指導事業〈拡充〉
- (6) 子育て親子応援事業〈拡充〉
- (7) 病児保育事業〈拡充〉
- (8) 学校給食調理場再編整備事業〈新規〉
- (9) 子どもの学習支援事業〈新規〉
- (10) 渋川駅東側広場整備事業〈新規〉
- (11) 空家等対策推進事業〈拡充〉
- (12) 総合型スポーツクラブ支援事業〈新規〉
- (13) 渋川市PR動画情報発信事業〈新規〉
- (14) (仮称)渋川伊香保温泉トレイルラン大会実施事業〈新規〉
- (15) 中村緑地公園整備事業〈新規〉
- (16) 金井東裏遺跡ジオラマ政策事業〈新規〉
- (17) 県総合防災訓練事業〈新規〉
- (18) 手話普及推進事業〈新規〉

論

討

3月定例会では議案4件について、討論が行われました。主な討論の概要を報告します。

※討論とは、議案等を議決するために賛成・反対の意見を述べることを言います。

○**渋川市個人情報保護条例の一部を改正する条例**

賛成

十分なセキュリティ対策が講じられているシステムを使用した情報連携により、行政事務の効率化が図られ、また市民の利便性の向上が見込まれることから、番号法の改正に伴い所要の改正を行うおうとする本条例へは賛成。

反対

国、県、他市町村等からの個人情報提供に誤りがあった場合は、関係機関との間で訂正できるが、自分の情報の訂正は、本人が内容を確認して申請しなければ訂正できない。憲法の人権保障にかかわる個人情報の漏えいやプライバシー権を侵害する。

○**平成29年度一般会計予算**

賛成

昨年度を上回る規模の新年度予算。歳入面に財源確保の努力がうかがえる。歳出面では、県下に先がけ学校給食費の完全無料化が盛り込まれた積極的な予算である。このほか市民要望に応えた、きめ細かな取り組みがみられることから賛成。

反対

学校給食費の完全無料化は評価できるが、就学援助制度による入学準備金の入学前の前倒し支給を求める。自治会等からの要望は予算がないと一部を先送りした。鉄鋼スラグは市民の安心安全のため、早急にすべて撤去すべきである。

1回臨時会のあらまし (1月16日開催)

次の5議案について、すべて原案のとおり全員一致で可決されました。

訴訟上の和解について

滞納市税徴収に係る差押債権取立請求事件について和解するものです。

反訴の提起について

北橋運動場整備工事に係る擁壁等の修補費用を施行業者に請求するものです。

財産の取得について

渋川市民ゴルフ場が解散時に所有していた財産を取得するものです。

渋川市公園条例の一部を改正する条例

渋川市民ゴルフ場跡地を中村緑地公園とするものです。

一般会計補正予算

渋川市民ゴルフ場跡地の暫定利用のための整備と、集中豪雨により被害を受けた道路及び河川の復旧に係る予算で、1338万6000円を追加するものです。

請願・陳情 【採択】 ○若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を 求める請願

(要旨) 国は関係法令の改定等により際限のない年金削減をしようとしている。年金の実質的な低下は生存権を脅かし、また「将来の年金生活者」である若者にも深刻な問題となる。年金がふえれば消費もふえ、税収が増加し、医療や介護の負担も軽減でき、好循環になる。次の事項について意見書を採択し国へ送付されるよう請願する。

- ① 年金の隔月支給を毎月支給に改めること。
- ② 際限のない年金引き下げを行わないこと。
- ③ 支給開始年齢をこれ以上引き下げないこと。
- ④ 「マクロ経済スライド」及び未調整分のキャリアオーバーは廃止すること。
- ⑤ 全額国庫負担の「最低保障年金制度」を実現すること。

(請願者 全日本年金者組合群馬県本部委員長 田村照代
渋川支部支部長 町田孝比古)

賛成討論

年金をマクロ経済スライドによって今後30年間も下げ続けるなど許せません。これでは、老後の暮らしは成り立たず、若者の年金離れや未納の拡大も懸念されます。いま必要なことは安定した雇用を保障し、社会保障を充実させることです。

反対討論

全額国庫負担の最低保障年金制度になれば、年金を受けながらその財源を負担することになる。現役世代の負担を大きくすることなく、受け取る側が少なくならないためには、景気を良くすることです。年金積立金も着実に収益を上げている。